

# 八幡西区則松中学校 PTA 連合会

学校名 : 則松中学校

事業名称 : 伝統文化授業 (和楽器演奏会)

【 ソフト事業 ・ ハード事業 】

実施日時 : 令和6年2月28日(水) 29日(木)

令和5年12月三味線演奏体験学習

令和6年1月箏演奏体験学習

場所 : 則松中学校 体育館

講師 : 黒岩 香代子 箏曲 生田流筑紫会大師範

謝礼 : 5万円

## ◇実施の目的

本校は入学から三年間、PTA の支援のもと全ての学年で箏や三味線の演奏体験学習を行い、日本の伝統楽器を学んでいる。心豊かな子どもの育成、礼儀作法、日本の伝統文化を次世代に継承することや心の財産を積み重ねる学習を目的に継続して開催している。

## ◇事業の効果

箏曲や三味線などの演奏体験学習を通して、美しい音色を出すことの難しさを学び、和楽器の奥深さを知ることができる貴重な授業である。また、本校箏曲部のご指導いただいている箏曲生田流筑紫会大師範黒岩香代子先生を中心とした和楽器演奏家にお越しいただき、「六段」「春の海」「飛鳥伝説」「コンドルは飛んで行く」「アメージンググレイス」「編曲元禄花見踊」を演奏していただいた。和楽器演奏会で和楽器の迫力を肌で感じることができる学習である。和楽器に親しむ機会が少なくなった現代では貴重な体験学習であり、「心の財産を積み重ねる学習」として必要な授業である。

## ◇事業写真



## ◇事業を振り返って

本校は、伝統文化を継承している学校である。その象徴として、全国小中学生箏曲コンクール 金賞二連覇達成をしている箏曲部がある。北九州市で箏曲部があるのは、本校だけである。和楽器音楽を現代に伝える貴重な部活動である。この活動を部活動だけで終わらせるのではなく、全校生徒や地域に根付かせ日本の伝統文化を次世代に継承することや生徒の心の財産を積み重ねる学習として生かしていく必要があると考える。この事業と箏曲部は、PTA の方々の支援のもとで活動が成り立っている。この活動は、則松中学校の大切な活動としていきたい。今後も PTA の方々の支援を継続していただきたい。